

公益社団法人 土木学会
関東支部
第54回 支部総会

平成29年5月26日(金)

弘済会館

公益社団法人 土木学会関東支部

160-0017 東京都新宿区左門町6番地17

SANOUBLD. (旧:YSK) ビル5階

電話 03-3358-6620

FAX 03-3358-6623

第54回 関東支部 支部 総会

次 第

支部長あいさつ

【決議事項】

〈第1号議案〉： 平成28年度事業報告および決算報告

〈第2号議案〉： 新役員選任の件

【報告事項】

◇会計監査報告

◇平成29年度事業計画および予算の報告

◇土木学会関東支部支部規程

◇第44回技術研究発表会優秀発表者表彰

◇第18回「土木のある風景」写真コンテスト表彰

総会資料目次

◆平成 28 年度関東支部事業報告	
1. 第 53 回通常総会	P.1
2. 会議等	P.1
3. 講習会	P.5
4. コンクリートカーナー大会	P.6
5. 技術研究発表会	P.7
6. 談話会	P.9
7. 見学会	P.10
8. 平成 28 年度選奨土木遺産認定に伴う認定書授与式	P.10
9. 写真コンテスト	P.11
10. スチューデントチャプター	P.12
11. シニアサロン	P.12
12. 広報活動	P.13
13. 出版物	P.13
14. 共催・後援・協賛行事	P.13
15. 分会行事	P.13
◆平成 28 年度関東支部決算報告	P.18
◆会計監査報告	P.22
◆関東支部新役員選任	P.23
◆平成 29 年度関東支部事業計画	P.26
◆平成 29 年度関東支部予算報告	P.29
◆土木学会関東支部規程	P.31

◆平成28年度関東支部事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1. 第53回通常総会(平成28年5月20日)弘済会館会議室 出席者(委任状を含む)253名
 - (1) 平成27年度事業報告および決算報告
 - (2) 会計監査報告
 - (3) 関東支部新役員選任
 - (4) 平成28年度事業計画および予算報告
 - (5) 第43回技術研究発表会優秀発表者表彰
 - (6) 第17回「土木のある風景」写真コンテスト表彰

2. 会議等
 - (1) 商議員会(支部長、商議員、幹事長、副幹事長)1回 出席者(委任状を含む)46名
 - 第1回 29.2.10
 - ① 平成28年度事業報告
 - ② 平成29年度事業計画および収支予算の承認

 - (2) 全体幹事会(全幹事)1回 出席者 41名
 - 第1回 28.6.28
 - ① 平成28年度活動方針について

 - (3) 運営幹事会(支部長、幹事長、副幹事長、主査、副主査、各分会幹事)2回 出席者 47名
 - 第1回 28.11.11
 - ① 技術研究所見学会について
 - ② 企画助成金の申請について
 - ③ 幹事の増員について
 - ④ 各行事、企画への参加人数の集計について
 - ⑤ 平成28年度中間活動報告
 - 第2回 29.4.24
 - ① 平成28年度事業報告・平成29年度事業計画
 - ② 会計報告
 - ③ 本部からの報告等
 - ④ 関東支部規程について
 - 第3回 29.5.9
 - ① 支部交付金について

 - (4) 企画部会 1回 出席者 13名
 - 第1回 28.8.24
 - ① 今年度の活動方針について
 - ② 第一回会員・支部部門会議・理事会報告
 - ③ コンクリートカヌー大会の準備状況
 - ④ 土木学会関東支部「委員」の位置付けについて

 - (5) 技術情報部会 7回 出席者延べ 86名
 - 第1回 28.5.13
 - ① 前回講習会(4/7)アンケート結果について
 - ② 次回講習会(6/16)について
 - ③ 次々回講習会(7/22)について
 - ④ 新規講習会の企画について
 - 第2回 28.7.8
 - ① 前回講習会(6/16)アンケート結果について
 - ② 次回講習会(7/22)について
 - ③ 新規講習会の企画について

第3回	28.9.1	① 前回講習会(7/22)について ② 講習会の企画	
第4回	28.10.13	① 講習会について ② 現地調査について	
第5回	28.12.9	① 講習会について(地震講習会、技術士二次試験講習会、ロボット講習会) ② 技術研究発表会でのポスター展示について ③ 技術士一次試験のA4チラシについて	
第6回	28.1.2	① 2月3日地震講習会について ② 4月6日技術士二次試験講習会について ③ 4月20日ロボット(建設機械)講習会について ④ 技術研究発表会でのポスター展示について	
第7回	29.3.3	① 3月7日～8日 技術情報部会ポスター展示について ② 4月6日技術士講習会について	
その他	28.11.22	荒川下流河川事務所にて海上視察	
(6) 学術研究部会	6回		出席者延べ 120名
第1回	28.7.1	① 平成27年度第5回学術研究部会議事録の紹介 ② 自己紹介 ③ 部会の役割および本年度の活動予定について ④ 第43回優秀発表者賞受賞者との懇談会について ⑤ 第44回技術研究発表会準備状況について ⑥ 作業分担について	
第2回	28.10.7	① 平成28年度第1回学術研究部会議事録(案)の確認 ② 土木学会誌11月号会告について ③ 第44回技術研究発表準備状況について ④ 企業展示について ⑤ 発表会ホームページ・Web投稿システムについて ⑥ プログラム編集手順について ⑦ 発表者・座長への送付物について ⑧ 社会人発表会の増加方策について ⑨ 役割分担について ⑩ 発表会の広報について	
第3回	29.1.20	プログラム編成会議	
第4回	29.2.24	① 第44回技術研究発表会について	
第5回	29.3.8	① 第44回技術研究発表会優秀発表者賞選考(埼玉大学)	
第6回	29.3.27	① 第44回技術研究発表会報告 ② 優秀発表者賞受賞候補者について ③ 第44回技術研究発表会の開催・運営上の反省点 ④ 第45回技術研究発表会の準備状況について ⑤ 幹事・委員と役割分担について	
(7) 広報部会	9回		出席者延べ 126名
第1回	28.4.22	① メンバー紹介 ② 平成28年度活動計画について	

		③ 役割分担の確認	
		④ メルマガ配信方法について	
		⑤ 第22回コンクリートカヌー大会の準備	
		⑥ 第14回親子見学会の準備	
		⑦ 第6回どぼくカフェの準備	
		⑧ 平成27年度第3回運営幹事会の報告	
第2回	28.5.24	① メンバー確認	
		② 役割分担について	
		③ 議事録について	
		④ メルマガ配信方法について	
		⑤ 第22回コンクリートカヌー大会について	
		⑥ 第14回親子見学会について	
		⑦ 第6回どぼくカフェについて	
		⑧ 関東支部 Facebook について	
第3回	28.6.29	① 議事録の確認	
		② 第22回コンクリートカヌー大会について	
		③ 第14回親子見学会について	
		④ 第6回どぼくカフェについて	
第4回	28.8.1	① 議事録の確認	
		② 第22回コンクリートカヌー大会について	
		③ 第14回親子見学会について	
		④ 第6回どぼくカフェについて	
第5回	28.8.23	① 議事録の確認	
		② 第22回コンクリートカヌー大会について	
		③ 第14回親子見学会について	
第6回	28.10.5	① 議事録の確認	
		② 第22回コンクリートカヌー大会の反省	
		③ 第14回親子見学会について	
		④ 第7回どぼくカフェについて	
第7回	28.10.21	① 議事録の確認、カヌー大会改善事項の更新内容の確認	
		② 第14回親子見学会について	
		③ 第7回どぼくカフェについて	
第8回	28.12.13	① 議事録の確認	
		② 第14回親子見学会について	
		③ 第7回どぼくカフェについて	
第9回	29.2.6	① どぼくカフェについて	
		② 第23回コンクリートカヌー大会準備について	
(8) 交流部会	6回		出席者延べ 41名
第1回	28.6.3	① 次回(7/11)、次々回(8/5)の談話会について	
		② 現場見学会について	
		③ 若手技術者交流サロン(10/14)について	
第2回	28.7.11	① 現場見学会(11/18)について	

		② 若手技術者交流サロン(10/14)について	
		③ 談話会について	
第3回	28.8.5	① 現場見学会について	
		② 若手技術者交流サロンについて	
		③ 談話会について	
第4回	28.9.30	① 若手技術者交流サロン(10/14)について	
		② 現場見学会(11/18)について	
		③ 談話会(12/2)について	
		④ 写真コンテストの開催告知について	
第5回	28.12.2	① 現場見学会(11/18)の開催報告と会計について	
		② 写真コンテストについて	
		③ 若手技術者交流サロン(3/7)について	
		④ 談話会(2/17)の共催について	
		⑤ 技術研究発表会の会場下見について	
第6回	29.4.14	① 写真コンテスト・入賞審査	
		② 次年度の幹事について	
		③ 支部総会について	
		④ 今後の談話会について	
		⑤ 次回の若手技術者交流サロンについて	
		(若手技術者講習サロン講師会議出席 10名)	
(9) 災害対応部会	2回		出席者 24名
第1回	28.5.13	① 自然災害の対応((9/10)関東・東北豪雨災害、千葉県竜巻被害)	
		② 関東・東北豪雨災害の対応まとめ課題抽出	
		③ 今後の予定(部会開催、防災セミナーの開催)	
第2回	29.3.28	① 災害緊急調査ガイドライン(案)の検討	
(10) 支部選奨土木遺産選考委員会	3回		出席者延べ 29名
第1回	28.5.27	① 平成28年度選奨土木遺産支部選考委員の委員構成について	
		② 平成27年度第3回運営幹事会について	
		③ 第53回総会について	
		④ 平成28年度支部推薦候補の決定	
		⑤ 公募推薦の審議	
		⑥ 平成28年度土木遺産視察について	
		⑧ 土木遺産の広報手法ツアーなど	
第2回	28.11.30	① 平成28年度土木学会選奨土木遺産の公表について	
		② 平成28年度土木遺産視察研修について	
		③ 平成28年度土木学会選奨土木遺産の認定書授与式およびプレス報道について	
		④ 次年度の選奨候補について	
		⑤ 次年度の土木遺産視察について	
		⑥ HP更新・充実について	
		⑦ 土木遺産の広報手法の検討	
第3回	29.3.17	① 次年度の選奨候補について	

- ② 次年度の土木遺産視察について
 - ③ HP更新・充実について
 - ④ 土木遺産の広報手法の検討
- (11) 関東地区役員候補者選考委員会 1回 出席者 10名
 第1回 28.10.6 ① 平成29年度役員候補者の選考について
- (12) 土木学会認定技術者資格試験実施部会 1回 出席者 7名
 第1回 29.5.9 ① 平成29年度土木学会認定技術者資格試験について
- (13) 技術研究発表会優秀発表表彰者懇談会 1回 出席者 24名
 第1回 28.5.20

3. 講習会

(1) 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」 【技術情報部会】

- 技術士第二次試験受験のための実践講習会（演習付） 第27回— 参加者 61名
 期 日：平成28年4月7日（木）
 場 所：土木学会本部2階大講堂
 講演題目および講師：
- ① 第二次試験筆記試験の概要および合格するための能力要件（有）佐藤R&D代表取締役 佐藤国仁 氏
 - ② 受験申請書の作成、受験準備の工程計画（株）協和コンサルタンツ品質管理室課長 杉内正弘 氏
 - ③ 必須科目（択一式）の内容と試験対策の方法 杉内正弘 氏
 - ④ 選択科目（記述式）の内容と試験対策の方法 杉内正弘 氏
 - ⑤ 論文作成練習（演習） 佐藤国仁 氏／杉内正弘 氏
 - ⑥ 今後の試験準備の取り組み方 佐藤国仁 氏

(2) 講習会「土木技術者に求められる資質と素養」 【技術情報部会】

- 技術士第二次試験受験のための直前講習会（建設部門模擬試験付）—第8回— 参加者 58名
 期 日：平成28年6月16日（木）
 場 所：土木学会本部2階大講堂
 講演題目および講師：
- ① 二次試験の重要ポイント、骨組みシートを使った合格論文の設計
 （有）佐藤R&D代表取締役 佐藤国仁 氏
 - ② 選択科目Ⅲ（課題解決問題）の解答評価
 （株）協和コンサルタンツ生産管理室課長 杉内正弘 氏
 - ③ 選択科目Ⅱ（専門知識及び応用能力）の解答評価 杉内正弘 氏
 - ④ 必須科目Ⅰ（択一式）の解答評価、今後の試験準備 杉内正弘 氏

(3) 講習会「土木系技術者のキャリア形成、その第一歩」 【技術情報部会】

- 技術士第一次試験に挑戦する土木系技術者のために— 第10回 参加者 20名
 期 日：平成28年7月22日（金）
 場 所：土木学会本部2階大講堂
 講演題目および講師：
- ① 第一次試験に合格する取り組み（有）佐藤R&D代表取締役 佐藤国仁 氏
 - ② 基礎科目の対策 佐藤国仁 氏
 - ③ 適性科目の対策 佐藤国仁 氏
 - ④ 建設部門専門科目の対策（株）協和コンサルタンツ品質管理室課長 杉内正弘 氏

(4) 講習会「最近の日本の火山活動について」 【技術情報部会】

— 3 火山の噴火事例を話題として —

参加者 45 名

期 日:平成 28 年 4 月 19 日 (火)

場 所:土木学会本部 2 階講堂

講演題目および講師:

- | | | |
|--------------|---------------------------|--------|
| ① 御嶽山の噴火について | 活断層・火山研究部門火山活動研究グループ主任研究員 | 及川輝樹 氏 |
| ② 箱根山の噴火について | 神奈川県温泉地学研究所研究課主任研究員 | 萬年一剛 氏 |
| ③ 西之島の噴火について | アジア航測㈱総合研究所技師長 | 千葉達朗 氏 |

(5) 講習会「「京」コンピュータによる地震津波シミュレーション」 【技術情報部会】

参加者 52 名

期 日:平成 29 年 2 月 3 日 (金)

場 所:土木学会本部 2 階講堂

講演題目および講師:

- | | | |
|------------------------|--|--------|
| ① 南海地震の概要・サイクルシミュレーション | 国立研究開発法人海洋研究開発機構
地震津波予測研究グループグループリーダー・主任研究員 | 堀 高峰 氏 |
| ② 津波・構造物解析 | 九州大学工学研究院社会基盤部門准教授 | 浅井光輝 氏 |
| ③ 都市地震解析 | 東京大学地震研究所巨大地震津波災害予測研究センター准教授 | 市村 強 氏 |

(6) 平成 28 年度第 25 回中学生記者取材講習会

期 日:平成 28 年 7 月 22 日 (金)

主 催:横浜市中学校新聞教育研究会・国土交通省関東地方整備局・土木学会関東支部の共催

見学コース:臨海道路工事現場から京浜港湾船着場、本牧ふ頭・南本牧ふ頭・大黒ふ頭

参加者 7 校 18 名

4. コンクリートカヌー大会 【広報部会】

第 22 回土木系学生によるコンクリートカヌー大会

参加者:約 500 名 (大会関係者含む)

期 日:平成 28 年 8 月 27 日 (土)

後 援:国土交通省関東地方整備局、埼玉県戸田市

協 賛:日刊建設工業新聞社・日刊建設通信新聞社・セメント新聞社・日刊建設産業新聞社

場 所:荒川貯水池 [彩湖]

参加校:<大学・高専 10 校 10 チーム >

横浜国立大学、芝浦工業大学、東海大学、首都大学東京、足利工業大学、長岡技術科学大学、
日本大学、東京大学大学院、東京工業大学大学院、宇都宮大学

<高等学校 21 校 28 チーム >

東京都立総合工科高等学校 (2 チーム)、栃木県立今市工業高等学校 (2 チーム)、
埼玉県立熊谷工業高等学校、山形県立新庄神室産業高等学校 (2 チーム)、関市立関商工高等学校、
栃木県立那須清峰高等学校、富山県立桜井高等学校、秋田県立大曲工業高等学校、
栃木県立真岡工業高等学校、群馬県立桐生工業高等学校、群馬県立高崎工業高等学校、
山梨県立峡南高等学校、新潟県立新潟工業高等学校 (2 チーム)、新潟県立新発田南高等学校、
祐誠高等学校、富山県立高岡工芸高等学校、岐阜県立岐南工業高等学校 (2 チーム)、
山形県立山形工業高等学校 (2 チーム)、宮城県立石巻工業高等学校 (2 チーム)、
栃木県立宇都宮工業高等学校、東京都立田無工業高等学校

合計 31 校 38 チーム

評価結果：＜総合順位＞

総合優勝 秋田県立大曲工業高等学校：躍進Ⅱ
総合準優勝 山形県立山形工業高等学校：およぐ君
総合3位 山形県立新庄神室産業高等学校：163号

＜技術賞＞

大学・高専の部 宇都宮大学：ESPOIR
高校の部 富山県立桜井高等学校：MK-12

＜競漕の部＞

大学・高専の部 1位 横浜国立大学：船物語
高校の部 1位 秋田県立大曲工業高等学校：躍進Ⅱ

＜デザイン賞＞日刊建設工業新聞社賞

秋田県立大曲工業高等学校：躍進Ⅱ

＜セメント賞＞セメント新聞社賞

栃木県立真岡工業高等学校：Buffalo

＜敢闘賞＞日刊建設通信新聞社賞

首都大学東京：みずゆー号

＜カヌーガール賞＞

秋田県立大曲工業高等学校：躍進Ⅱ

5. 技術研究発表会 【学術研究部会】

第44回技術研究発表会

(1) 技術研究発表会

期 日：平成29年3月7日（火）～8日（水）

場 所：埼玉大学

表 彰 式：第54回通常総会（平成29年5月26日）

発 表 数：455編

参 加 者：延べ1926名

＜優秀発表者賞受賞＞：16名・・・支部総会にて表彰

①大芦健太（群馬大学）

講演題目：時間反転法を用いた2次元異方性材料中の欠陥形状再構成に関する研究

（連名者：斎藤隆泰）

②渡邊大貴（防衛大学校）

講演題目：複関数分類学習型NNを用いた地下水位モニタリングにおける異常検知法

（連名者：堀口俊行、香月智、道畑亮一）

③宮原海（埼玉大学大学院）

講演題目：急勾配水路における段差工と橋桁の位置関係が流木の集積状況に与える影響

（連名者：田中規夫）

④佐藤柳言（日本大学）

講演題目：スルースゲート下流側の射流の水面変動と乱流境界層の発達状況

（連名者：内田健太、高橋正行、大津岩夫）

- ⑤大崎友輔（首都大学東京）
講演題目：GETFLOWS を用いた武蔵野台地の水循環に与える地下水揚水の影響評価
（連名者：石原成幸、河村明、天口英雄）
- ⑥五十嵐善哉（埼玉大学大学院）
講演題目：津波時に堤外地樹林帯で発生した流木の堤地侵入割合に関する実験的研究
（連名者：田中規則夫）
- ⑦山本圭祐（防衛大学校）
講演題目：静的圧入締固め工法の液状化抑制効果に関する透明土を用いた動的遠心力载荷実験
（連名者：野々山栄人、宮田喜壽、高野大樹）
- ⑧太田信之介（茨城大学）
講演題目：ADR 土壌水分計のキャリブレーションと堆積含水率の測定精度の検証
（連名者：小林薫、牧野翔太、本多颯治郎）
- ⑨郷津勝之（中央大学大学院）
講演題目：平成 27 年関東・東北豪雨における洪水時の災害情報と避難行動の実態
（連名者：諸岡良優、寺井しおり、山田正）
- ⑩萩原拓也（千葉工業大学）
講演題目：津波・洪水対策を考慮したコンパクトシティ施設が都内人口分布に与える影響分析
—愛知県豊橋市を対象にして—
（連名者：佐藤敦穂、佐藤徹治）
- ⑪井口賢人（日本大学大学院）
講演題目：クルーズ客船観光の初回利用時に着目した認知・検討・利用の態度変容分析
（連名者：川崎智也、轟朝幸、兵頭知）
- ⑫石橋瑞希（東洋大学）
講演題目：海水が多量に供給されるひび割れ部におけるステンレス鉄筋の耐食性
（連名者：山路徹、与那嶺一秀、福手動）
- ⑬宮本勇馬（三和石産）
講演題目：戻りコンクリートから回収した乾燥スラッジ微粉末の流動性埋戻し材への適用
（連名者：大川憲、青木真一、中田功）
- ⑭櫻井里沙（東日本旅客鉄）
講演題目：中央線千駄ヶ谷駅改良工事の計画と施工
（連名者：佐々木昭信）
- ⑮柿島隼徒（東洋大学）
講演題目：浄化槽における温室効果ガス排出特性の検討
（連名者：佐々木大、蛭江美幸、山崎宏史）
- ⑯下崎仁大（首都大学東京）
講演題目：ベトナム・ハノイにおける地下水資源の環境持続可能性評価について
（連名者：河村明、天口英雄、Bui Thi Nuong）

(2) 特別講演会

期 日：平成 29 年 3 月 7 日（火）

場 所：埼玉大学

タイトル：社会実験と社会基盤整備—その達成と今後への課題

講 師：埼玉大学教授 久保田尚 氏

参加者：95名

(3) 第18回「土木のある風景」写真コンテスト（展示と投票） 【交流部会】 ・ ・ ・ ・ ・ 9参照

(4) 「ドボコレ」（土木コレクション）展示 【技術情報部会】

期 日：平成29年3月7日（火）、8（水）

場 所：埼玉大学

(5) 第9回若手土木技術者交流サロン 【交流部会】 ・ ・ ・ ・ ・ 10の（3）参照

(6) 交流会

期 日：平成29年3月7日（火）

場 所：埼玉大学

参加者：116名

6. 談話会 【交流部会】

第1回「談話会」

期 日：平成28年6月3日（金）

場 所：土木学会AB会議室

テーマ：「鬼怒川堤防決壊！（その1）緊急復旧工事 怒涛の2週間」

講 師：国土交通省関東地方整備局河川部水理水分析官

堤 盛良 氏

参加者：32名

第2回「談話会」

期 日：平成28年7月11日（月）

場 所：土木学会AB会議室

テーマ：「鬼怒川堤防決壊！（その2）緊急復旧工事 怒涛の2週間」

講 師：大成建設(株)東京支店土木技術部第二プロジェクト室室長

八浪悌朗 氏

参加者：16名

第3回「談話会」

期 日：平成28年8月5日（金）

場 所：土木学会AB会議室

テーマ：「鬼怒川堤防決壊！（その3）土木学会 災害調査報告」

講 師：東京理科大学理工学部土木工学科教授

二瓶泰雄 氏

参加者：21名

第4回「談話会」

期 日：平成28年12月2日（金）

場 所：土木学会AB会議室

テーマ：「空想世界を建設技術で実現するーファンタジー営業部の活動についてー」

講 師：前田建設工業(株)本店CSR・環境部長

岩坂照之 氏

参加者：43名

第5回「談話会」 共催：（一社）土木技術者女性の会 東日本支部

期 日：平成29年2月17日（金）

場 所：土木学会AB会議室

テーマ：「ダム広報～ダムカードからダムコレクションそしてこれから～」

講 師：国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川環境評価分析官

三橋さゆり 氏

参加者：31名

7. 見学会

(1) 技術研究所見学会（土木の日行事：各企業と共催） 【広報部会】

期 日：平成 28 年 7 月～平成 28 年 12 月

見学先：15 研究所

(株)安藤・ハザマ技術研究所	(11/18)	参加者： 20 名
(株)大林組技術研究所	(10/15)	参加者：約 500 名
鹿島建設(株)技術研究所	(10/25)	参加者： 170 名
大成建設(株)技術センター	(11/21)	参加者： 70 名
(株)熊谷組技術研究所	(11/9)	参加者： 59 名
五洋建設(株)技術研究所	(11/22)	参加者： 70 名
清水建設(株)技術研究所	(12/7・15)	参加者： 161 名
(株)竹中工務店技術研究所	(11/16)	参加者： 37 名
東洋建設(株)美浦研究所	(12/3)	参加者： 30 名
戸田建設(株)つくば技術研究所	(11/18)	参加者： 110 名
飛鳥建設(株)技術研究所	(11/8)	参加者： 102 名
西松建設(株)技術研究所	(7/5)	参加者： 100 名
(株)フジタ技術センター	(11/28)	参加者： 65 名
三井住友建設(株)技術研究所	(11/18)	参加者： 125 名
東京都土木技術支援・育成センター	(11/16)	参加者： 90 名

参加者合計：約 1,700 名（地元小学生他）

・会長特別タスクフォース現場イノベーションプロジェクト

1) 期 日：平成 28 年 12 月 2 日（金）

見学先：五洋建設(株)

参加校：栃木県立那須清峰高等学校 35 名

2) 期 日：平成 29 年 3 月 15 日（水）

見学先：鹿島建設(株)・清水建設(株)

参加校：神奈川県立神奈川工業高等学校 160 名

(2) 現場見学会（土木の日行事） 【交流部会】

期 日：平成 28 年 11 月 18 日（金）

見学先：「東京外かく環状道路本線トンネル（南行）東名工事」

「国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所横浜海上見学」

参加者：24 名

(3) 親子見学会（土木の日行事） 【広報部会】

期 日：平成 28 年 11 月 19 日（土）

見学先：「八ッ場ダム」

参加者：20 名（大人 10 名、子供 10 名）

8. 平成 28 年度選奨土木遺産認定に伴う認定書授賞式 【選奨土木遺産支部選考委員会】

(1) 遺産名：わたらせ渓谷鐵道関連施設群

受賞者：わたらせ渓谷鐵道株式会社

授賞式：①平成 28 年 11 月 7 日（月）、②平成 28 年 12 月 3 日（土）

会 場：①栃木県総合文化センター、②群馬県みどり市大間々図書館

*本遺産は栃木・群馬両県に跨ることから、各県毎に県民への披露・報告を行った。

- (2) 遺産名：響橋
受賞者：神奈川県横浜市
授賞式：平成28年11月14日(月)
会 場：横浜市役所
- (3) 遺産名：江連用水旧溝 宮裏両樋
受賞者：茨城県下妻市教育委員会
授賞式：平成28年11月8日(火)
会 場：茨城県建設技術管理センター
- (4) 遺産名：南高橋
受賞者：東京都中央区
授賞式：平成28年11月15日(火)
会 場：東京都中央区役所
- (5) 遺産名：信濃川千手水力発電所施設群
受賞者：東日本旅客鉄道株式会社
授賞式：平成28年11月24日(木)
会 場：新潟日報メディアシップ『日報ホール』
- (6) 遺産名：小山樋門
受賞者：千葉県
授賞式：平成28年11月14日(月)
会 場：千葉県庁南庁舎第2会議室
- (7) 遺産名：湘南港
受賞者：神奈川県
授賞式：平成29年3月1日(水)
会 場：神奈川県庁
- (8) 遺産名：榎戸新田橋りょう
受賞者：東日本旅客鉄道株式会社
授賞式：平成28年12月3日(土)
会 場：千葉県八街市中央公民館

9. 写真コンテスト 【交流部会】

第18回「土木のある風景」写真コンテスト

テ ー マ：「土木のある風景」

応募期間：平成28年11月18日～平成29年2月24日

展示・投票：平成29年3月7日～平成29年3月8日(埼玉大学)

審 査：技術研究発表会参加者投票形式

表彰式：第54回通常総会(平成29年5月26日)

入 賞：最優秀賞 功刀将長 題名「水路閣」
優 秀 賞 小田島寛 題名「時代を見つめる雄姿」
優 秀 賞 雪本信彰 題名「豊稔池堰堤」
佳 作 小椋利昭 題名「歴史を今に残して」
佳 作 久木健史 題名「なにわの赤龍」

佳 作 塩田敏夫 題名「何処までも」
(応募点数：49点、投票数：267票)

10. スチューデントチャプター関連

(1) 登録活動校

- ・日本大学船橋部会
- ・日本大学大学院生産工学研究科土木工学専攻
- ・東京都市大学工学部
- ・東海大学工学研究科

(2) 第8回若手土木技術者交流サロン 【交流部会】

期 日：平成28年10月14日（金）17：00～19：00

場 所：土木学会講堂

参加者：学生20名、社会人12名

(3) 第9回若手土木技術者交流サロン 【交流部会】

期 日：平成28年3月7日（月）

場 所：埼玉大学

参加者：学生33名、社会人10名

(4) 第6回どぼくカフェ 【広報部会】

期 日：平成28年7月15日（金）18：00～19：30

場 所：SHIBAURA HOUSE 1F

テーマ：「文化遺産としての橋」

講演者：日本大学生産工学部教授

五十嵐 弘 氏

参加者：79名

(5) 第7回どぼくカフェ

期 日：平成28年12月16日（金）18：00～19：30

場 所：SHIBAURA HOUSE 1F

テーマ：「土木の視点で見る！大河ドラマ「真田丸」の登場人物たち」

講演者：土木学会広報センター

緒方 英樹 氏

参加者：72名

11. シニアサロン 【交流部会】

①学会内打ち合わせ 2回

- ・平成28年6月21日、9月28日

参加者：述べ30名

②学会外打ち合わせ等

- ・平成28年8月28日 土木と教育フォーラム
- ・平成28年9月 筑波大学との打ち合わせ(3回)
- ・平成28年9月～10月 世田谷区立旭小学校 防災教育支援(2回)
- ・平成28年11月15日 防災基地「そなエリア」視察見学
- ・平成28年11月16日 浦安市教育委員会社会科部会 防災教育プレゼン
- ・平成29年2月 浦安市理科センター 防災教育プレゼン
- ・平成29年2月 日野市平山小学校 実験授業

1 2. 広報活動

- (1) 関東支部 Facebook 「シビルネット関東」 【広報部会】
- (2) メルマガ配信 【広報部会】
 - ・配信は原則 2 回/月

1 3. 出版物

- ・講習会「土木技術者に求められる資質と素養」－技術士第二次試験受験のための実践講習会（演習付）
－第 27 回 平成 28 年 4 月刊行 100 部 (87 頁)
- ・講習会「土木技術者に求められる資質と素養」－技術士第二次試験受験のための直前講習会
(建設部門模擬試験付)－第 8 回 平成 28 年 6 月刊行 100 部 (27 頁)
- ・講習会「土木系技術者のキャリア形成、その第一歩」～技術士第一次試験に挑戦する土木系技術者のために
－第 10 回 平成 28 年 7 月刊行 50 部 (127 頁)
- ・第 44 回技術研究発表会講演概要集 (CD-ROM 版) 平成 29 年 3 月刊行 600 部

1 4. 共催・後援・協賛行事

- ・「道路橋の長寿命対策に関わる技術講習会」(2016. 7. 20-21/2016. 10. 14)
一般社団法人 日本建設保全協会
- ・「ジャパンスティールブリッジコンペティション 2 0 1 6」(2016. 9. 1-2)
J S B C 2 0 1 6 実行委員会
- ・「応用生体工学会第 2 0 回大会 (2 0 周年記念東京大会)」(2016. 9. 2-5)
応用生体工学会
- ・「第 6 1 回日本リモートセンシング学会年次学術講演会特別セッション」(2016. 11. 2)
日本リモートセンシング学会：国土防災リモートセンシング研究会
- ・「日本水処理生物学会第 5 3 回大会 (千葉大会)」(2016. 11. 10-12)
日本水処理生物学会
- ・「第 5 回 G N N 技術発表会」(2016. 11. 18)
元気な生ネットワーク
- ・「ダム広報～ダムカードからダムコレクションそしてこれから～」(2017. 2. 19)
(一社) 土木技術者女性の会 東日本支部
- ・「神奈川県相模川下流域の自然災害と防災対策」(2017. 3. 11)
東海大学 To-Collabo プログラム 大学推進プロジェクト「地域デザイン計画 安心安全事業」

1 5. 分会行事報告

【新潟会】

- 1) 通常総会 (H28. 5. 12) 新潟グランドホテル 参加者：80 名
- 2) 講演会
 - ① 第 1 回 (総会時 H28. 5. 12) 「八階醸造の酒造り」 新潟グランドホテル 参加者：80 名
八海醸造株式会社 取締役製造部長 南雲 重光 氏
 - ② 第 2 回 (定例会時 H28. 10. 24) 「建設現場における男女のコミュニケーションについて」
ホテルオークラ新潟 参加者：69 名
新潟県土木部 土木工事監査監 高橋 亮一 氏

- ③ 第3回(「土木の日」記念講演会 H28. 11. 24)新潟日報メディアシップ 参加者：260名
「新潟駅周辺整備とまちづくり」新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所長 池田 肇 氏
「日本はよくなるか」～政治と経済の行方～ 時事通信社 特別解説員 田崎 史朗 氏
- 3) 第34回研究調査発表会(長岡技術科学大学担当)(H28. 11. 2)ハイブ長岡 発表件数：167件 参加者：284名
「土屋雷蔵賞」6名に授与
- 4) 研究活動(H27. 4～29. 3)コンクリート構造物の品質向上および長寿命化に関する研究委員会
- 5) 建設事業のイメージアップ活動(日建連北陸支部と共催)「土木の日」関連行事
- ① イメージアップ親子見学会
新潟班 (H28. 7. 26) 参加者 9組 23名
見学先：新潟防災センター、一級河川五十嵐川災害復旧助成事業囲繞堤・越流堤工事
長岡班 (H28. 7. 28) 参加者 9組 20名
見学先：長岡維持出張所、上信越自動車道「矢代工事」
- ② 講演会(第3回講演会参照)(H28. 11. 24)
- 6) 研修会(H28. 9. 13)白根水道町ポンプ場、奥胎内ダム 参加者：46名
- 7) 幹事会 5回
- 8) 新潟県内の土木施設を紹介する取り組み
HPにて新潟県内の土木施設を「新潟土木構造物めぐり」と題して52施設について紹介
- 9) 懇親会
- ① 総会に伴う懇親会(H28. 5. 12) 新潟グランドホテル 参加者：79名
- ② 定例会(H28. 10. 24) ホテルオークラ新潟 参加者：62名
- 10) その他
- ①土木学会選奨土木遺産認定伝達(土木の日記念講演会時)(H28. 11. 24)
「信濃川 千手水力発電所施設群」

【 山梨会 】

- 1) 通常総会(H28. 4. 6) 岡島百貨店クリスタルホール 参加者：15名
- 2) 講習会(H28. 7. 14)「土木技術者倫理と河川管理施設の被災と対応策」敷島総合文化会館 参加者：150名
- 3) 見学会(土木の日行事, H28. 11. 19)「未来の交通網と環境にやさしいインフラを訪ねて」 参加者：79名
見学先：山梨県立リニア見学センター、桂川橋(仮称)工事現場,
甲府・峡東地域ごみ処理施設, 新山梨環状道路蛭沢川橋工事現場
- 4) 幹事会

合計 11回

【 群馬会 】

- 1) 通常総会(H28. 6. 17) 群馬建設会館Bホール 参加者：45名
- 2) 講演会
- ①「戦国武将の土木力」(H28. 6. 17) 群馬建設会館Bホール 参加者：40名
- ②「土木の視点で見る！大河ドラマ『真田丸』登場人物たち」(H28. 11. 18) 群馬会館ホール 参加者：145名
- 3) 講習会
- ①第13回コンクリート研究会「コンクリート構造物の維持管理」(H28. 5. 30) 前橋工科大学151講義室 参加者：180名

- ②地震災害講習会 (H28. 8. 3) 前橋工科大学 151 講義室 参加者：170 名
- ③第 14 回コンクリート研究会「コンクリート構造物の維持管理Ⅱ」(H28. 11. 16)
群馬建設会館 A ホール 参加者：100 名
- ④第 15 回コンクリート研究会「新設コンクリート構造物の品質確保」(H29. 1. 11)
群馬県公社総合ビル多目的ホール 参加者：240 名

〔共催行事〕

- 学生向けボーリングコア観察・勉強会 (H28. 11. 22) 参加者：32 名

4) 見学会

- ①小中高生に伝えたい土木遺産「丸沼ダム」見学会 (H28. 10. 28) 参加者：44 名
- ②「土木の日」記念八ツ場ダム建設現場高校生見学会 (H28. 12. 12) 参加者：42 名

〔共催行事〕

- 八ツ場ダム現場見学会 (H28. 7. 4) 参加者：43 名

- 5) 土木の日イベント in ぐんま 2016 パネル展示 (H28. 11. 17～18) 参加者：218 名
- 6) 選奨土木遺産「わたらせ渓谷鐵道関連施設群」認定書・銘板伝達式 (H28. 12. 3) 参加者：86 名
- 7) 機関誌「群馬を拓く」第 26 号の発行

【 栃木会 】

- 1) 通常総会 (H28. 8. 18) 宇都宮東武ホテルグランデ 参加者：153 名
- 2) 講演会、意見交換会 (H28. 8. 18) 宇都宮東武ホテルグランデ 参加者：166 名
講演会題目：「建設業の国際化」
宇都宮大学教授 山岡 暁 氏

〔共催行事〕

- 3) 研究発表会（栃木県建設技術協会と共催）(H29. 1. 31) 栃木県総合文化センター 参加者：368 名
- ① 研究発表会 発表論文：13 編
- ② 文化講演会題目：「不揃いの木を組む」
宮大工 小川 三夫 氏

〔共催行事〕

- 4) 技術講習会
講習会（日本技術士会栃木県支部と共催）(H29. 2. 22) 栃木県総合文化センター 参加者：31 名
テーマ：「技術士を志す方への情報提供講座」

〔共催行事〕

- 5) 「土木の日」イベント事業（CCI とちぎ 共催）(H28. 11. 7)
栃木県総合文化センター 参加者：294 名
- ① 土木学会選奨土木遺産認定書授与式
認定箇所：わたらせ渓谷鐵道関連施設群
- ② 講演：「建設現場の未来を考える～IoT による建設現場の生産性向上への取り組み～」
コマツ執行役員スマートコンストラクション推進本部長 四家 千佳史 氏

- 6) エクスカーション「近代土木遺産探訪の旅」(H28. 11. 19) 参加者：82 名
野木町煉瓦窯、渡良瀬遊水地、渡良瀬川橋梁の視察
- 7) 各種事業への支援・参加・協賛

コンクリートカヌー大会参加団体 6 校、ハイスクール世界サミット in 福島への助成

8) その他

【 茨城会 】

1) 理事会および通常総会 (H28. 7. 22)

理事会 11:00～12:00 (公財) 茨城県開発公社 4階4-G会議室 出席者: 14名

総会 13:00～13:30 (公財) 茨城県開発公社 4階4-H会議室 出席者: 55名

a) 平成 27 年度事業報告および収支決算報告

b) 平成 28 年度理事及び監事の選任 (案) について

c) 平成 28 年度事業計画 (案) および予算計画 (案) について

2) 幹事会: 定期的に開催

①第 1 回幹事会 (H28. 6. 7) 15:00～17:15 (一財) 茨城県建設技術管理センター3階会議室 出席者: 14名

審議内容: 平成 28 年度理事会・総会資料の確認等

②第 2 回幹事会 (H28. 10. 13) 16:00～17:15 (一財) 茨城県建設技術管理センター3階会議室 出席者: 16名

審議内容: 平成 28 年度各部会の活動計画の確認等

③第 3 回幹事会 (H29. 1. 26) 15:00～17:00 茨城県三の丸庁舎 3階共用会議室B 出席者: 15名

審議内容: 平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画等

3) 講演会

①第 14 回総会時特別講演会 (H28. 7. 22) 13:45～16:00 (公財) 茨城県開発公社 4階会議室

(公社) 土木学会関東支部茨城会、(一財) 茨城県建設技術管理センターと共催 参加者: 98名

a) 「被災地の湖沼・河川における環境中および生物群集の放射性セシウム動態に関する研究」

講師: 茨城大学 広域水圏環境科学教育研究センター 准教授 中里 亮治 氏

b) 「建設工事にまつわる不飽和土のふしぎ」

講師: 茨城大学工学部都市システム工学科 教授 小林 薫 氏

②第 15 回建設技術講演会 (H28. 11. 8) 13:30～16:00

(一財) 茨城県建設技術管理センター 研修センター3階大ホール

(公社) 土木学会関東支部茨城会、(一財) 茨城県建設技術管理センターと共催 参加者: 131名

a) 「建設分野における U A V 活用事例ー減災と維持管理に対する利活用への期待ー」

講師: 茨城大学名誉教授 安原 一哉 氏

b) 「下水道の地球温暖化対策」

講師: 日本大学理工学部土木工学科 教授 齋藤 利晃 氏

4) 講習会 (イブニングセミナー)

建設技術に関する内外の講師による講習会として会員等の技術力アップを目的

①第 16 回イブニングセミナー (H28. 11. 22) 茨城県産業会館 2階大会議室 参加者: 36名

a) 「観測技術と数値計算技術を用いた沿岸海洋研究の紹介」

講師: 茨城大学 広域水圏環境科学教育研究センター 助教 増永 英治 氏

b) 「ポータルラーメン橋の施工事例」

講師: 株木建設株式会社 茨城本店土木部 北島 健司 氏

コメンテーター: 株式会社 K S K 技術部長 石沢 孝 氏

②第 17 回イブニングセミナー (H28. 12. 7) 茨城県産業会館 2階大会議室 参加者: 32名

「古道を歩くー水戸道中と岩城相馬道」

講師: 茨城大学教育学部 教授 小野寺 淳 氏

③第18回イブニングセミナー（H29.3.24）土浦市男女共同参画センター研修室 参加者：32名

「3Dスキャナー・UAV自律飛行を活用した土木遺産及び公共残土ストックヤードの管理について」

講師：(株) 新星コンサルタント 代表取締役社長 中島 博敬 氏

5) 「土木の日」見学会（H28.11.16）一般県民対象 参加者：23名

江戸期土浦藩の面影を探るとともに、陸前浜街道と霞ヶ浦水陸交通の要地となった水郷土浦の治水の歴史やまちづくりの痕跡を歩いて見学する。【調査研究部会と共同事業】

見学先：

①土浦市立博物館内見学及び同館内にて講演会の実施

演題：城下町土浦について

講師：土浦市立博物館 副館長 塩谷 修 氏

②亀城公園（城址）、旧水戸街道（今なお当時の面影が残る町なみ）等

③旧川口川水閘門跡（霞ヶ浦洪水遡上対策の証言者）

6) 広報関係

①茨城会会報の発行・・・第7号編集中→2月末発行予定

②「茨城会」ホームページの運用 <http://www.jsce-ibaraki.com/>

7) 調査研究部会

①橋梁分科会

a) 橋梁モニタリング技術に関する検討

b) 光ファイバーを利用したインフラのモニタリング

②土木遺産分科会

a) 平成28年度土木学会選奨土木遺産の推薦及び次年度推薦候補の検討

平成28年度：江連用水旧構 宮裏両樋（下妻市本宗道）

平成29年度：里川水系水力発電所群（日立市・常陸太田市）

b) 小冊子茨城の土木技術「茨城の土木遺産」の発行【広報部会と共同事業】

パンフレット製作4ツ折 印刷部数：3,000部

c) 茨城県内の「道のある風景写真」のコレクション（仮）

いばらき「道の景」の作成【広報部会と共同事業】

③UAV応用活用研究分科会

a) UAVによる空撮画像の有効活用

・3Dスキャナーによる土木遺産の維持管理・活用研究

開催日時：平成28年8月26日（金）

開催場所：水戸市低区配水塔（平成26年度選奨土木遺産認定）

・3Dスキャナーによる堤体盛土量の算定への活用

開催日時：平成28年9月15日（木）

開催場所：一般財団法人茨城県建設技術管理センターが管理する「水海道ストックヤード内」

b) UAVを用いた環境情報の取得

◆平成28年度関東支部決算報告

貸借対照表

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度①	前年度②	増 減 (①-②)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,613,292	5,806,664	806,628
前払金	61,928	50,020	11,908
貯蔵品	24,650	27,550	▲2,900
流動資産合計	6,699,870	5,884,234	815,636
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	868,445	651,456	216,989
記念事業積立預金	3,000,044	3,000,044	0
全国大会積立預金	4,649,820	4,649,820	0
地域貢献資金	80,000	80,000	0
支部運営積立預金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	11,598,309	11,381,320	216,989
(3) その他固定資産			
敷 金	2,694,100	2,694,100	0
その他固定資産合計	2,694,100	2,694,100	0
固定資産合計	14,292,409	14,075,420	216,989
資産合計	20,992,279	19,959,654	1,032,625
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	1,197	▲1,197
預り金	126,851	132,617	▲5,766
前受金	161,000	0	161,000
流動負債合計	287,851	133,814	154,037
2. 固定負債			
退職給付引当金	868,445	651,456	216,989
固定負債合計	868,445	651,456	216,989
負債合計	1,156,296	785,270	371,026
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	19,835,983	19,174,384	661,599
正味財産合計	19,835,983	19,174,384	661,599
負債及び正味財産合計	20,992,279	19,959,654	1,032,625

収支決算書

【関東支部】

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	28年度決算額①	28年度予算額②	差 異 (①-②)
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 特定資産運用収入	0	0	0
(2) 事業収入	2,719,500	2,905,000	▲ 185,500
① 行事収入	2,651,500	2,850,000	▲ 198,500
講習会	1,512,000	1,850,000	▲ 338,000
技術研究発表会	996,500	900,000	96,500
談話会	143,000	100,000	43,000
② 土木の日行事	68,000	55,000	13,000
(3) 補助金収入	0	0	0
(4) 雑収入	611,023	3,000	608,023
受取利息	2,092	3,000	▲ 908
雑収入	608,931	0	608,931
(5) 他会計繰入金収入	28,502,000	28,627,000	▲ 125,000
全国大会繰入金	0	0	0
その他繰入金	28,502,000	28,627,000	▲ 125,000
事業活動収入計	31,832,523	31,535,000	297,523
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	20,573,985	21,138,000	▲ 564,015
① 行事費	9,791,286	10,365,000	▲ 573,714
講習会	830,062	880,000	▲ 49,938
コンクリートカヌー大会	5,033,620	5,555,000	▲ 521,380
技術研究発表会	3,537,575	3,450,000	87,575
談話会	390,029	480,000	▲ 89,971
② 土木の日行事	1,306,886	910,000	396,886
③ 調査研究費	1,712,210	2,840,000	▲ 1,127,790
運営幹事会	79,249	300,000	▲ 220,751
企画部会	11,460	90,000	▲ 78,540
技術情報部会	83,520	120,000	▲ 36,480
学術研究部会	280,194	300,000	▲ 19,806
広報部会	228,068	920,000	▲ 691,932
交流部会	72,748	150,000	▲ 77,252
選奨土木遺産選考委員会	246,711	260,000	▲ 13,289
資格試験実施部会	42,756	60,000	▲ 17,244
災害対応部会	93,827	90,000	3,827
スチューデントチャプター	573,677	550,000	23,677
④ 表彰費	372,905	415,000	▲ 42,095
⑤ 広報啓発事業	960,742	350,000	610,742
⑥ 事業管理費支出	6,429,956	6,258,000	171,956
職員給与	2,608,260	2,610,000	▲ 1,740
臨時雇人給与	232,500	180,000	52,500
法定福利費	456,248	476,000	▲ 19,752
福利厚生費	0	0	0
備品消耗品費	68,887	126,000	▲ 57,113
送通信費	66,413	116,000	▲ 49,587
水道光熱費	98,035	106,000	▲ 7,965
賃借料	2,104,800	2,026,000	78,800
施設維持費	0	0	0
会議費	469,928	428,000	41,928
謝金・賞金	66,822	60,000	6,822
旅費交通費	164,113	50,000	114,113
広報宣伝費	1,450	0	1,450
手数料	58,673	50,000	8,673
雑費	33,827	30,000	3,827

科 目	28年度決算額①	28年度予算額②	差 異 (①-②)
(2) 管 理 費 支 出	6,429,950	6,237,000	192,950
職 員 給 与	2,608,260	2,610,000	▲ 1,740
臨 時 雇 人 給	232,500	180,000	52,500
法 定 福 利 費	456,246	469,000	▲ 12,754
福 利 厚 生 費	0	0	0
備 品 消 耗 品 費	68,888	124,000	▲ 55,112
発 送 通 信 費	66,415	114,000	▲ 47,585
水 道 光 熱 費	98,033	104,000	▲ 5,967
施 設 賃 借 料 費	2,104,800	2,024,000	80,800
施 設 維 持 費	0	0	0
謝 金 ・ 賞 金 費	469,928	422,000	47,928
旅 費 交 通 費	66,822	60,000	6,822
広 報 宣 伝 費	164,109	50,000	114,109
手 数 料 費	1,450	0	1,450
雑 費	58,673	50,000	8,673
	33,826	30,000	3,826
(3) 他 会 計 繰 入 金 支 出	3,950,000	3,950,000	0
事業活動支出計	30,953,935	31,325,000	▲ 371,065
事業活動収支差額	878,588	210,000	668,588
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収支			
特定資産取崩収入	0	0	0
記念事業積立預金	0	0	0
全国大会積立預金	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産積立支出			
記念事業積立預金	0	0	0
全国大会積立預金	0	0	0
地域貢献資金	0	0	0
退職給付引当預金	216,989	210,000	6,989
投資活動支出計	216,989	210,000	6,989
投資活動収支差額	▲ 216,989	▲ 210,000	▲ 6,989
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
< 当期収支差額 >	661,599	0	661,599
< 前期繰越収支差額 >	5,750,420	5,750,420	0
< 次期繰越収支差額 >	6,412,019	5,750,420	661,599

財産目録

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	
	預金	普通預金		
		みずほ銀行四谷支店 No. 1748232		148,871
		郵便振替		4,286,925
		関東支部No. 00100-6 -178832		2,177,496
	前払金	切手		手元保管
	百周年記念切手	手元保管	36,900	
	貯蔵品			
	百周年記念切手ブックレット	手元保管	24,650	
流動資産合計			6,699,870	
(固定資産) 特定資産	退職給付引当預金			
	みずほ銀行四谷支店No. 6339683		868,445	
	記念事業積立預金			
	みずほ銀行四谷支店No. 6339683		3,000,044	
	全国大会積立預金			
	みずほ銀行四谷支店No. 6339683		4,649,820	
	地域貢献資金			
みずほ銀行四谷支店No. 6339683		80,000		
支部運営積立預金				
みずほ銀行四谷支店No. 6339683		3,000,000		
その他固定資産				
敷金			2,694,100	
固定資産合計			14,292,409	
資産合計			20,992,279	
(流動負債)	預り金		126,851	
	前受金		161,000	
流動負債合計			287,851	
(固定負債)	退職給付引当金		868,445	
固定負債合計			868,445	
負債合計			1,156,296	
正味財産			19,835,983	

平成 28 年度会計監査報告

証

平成 28 年度、事業報告、収支決算書を監査の結果、
適正に執行されていることを認めます。

平成 29 年 4 月 26 日

公益社団法人土木学会関東支部

監査役 天 野 光 歩

平成 29 年 5 月 8 日

公益社団法人土木学会関東支部

監査役 梅 村 勝

◆平成29年度 関東支部役員名簿(案)

支部長 笠井哲郎 東海大学工学部土木工学科教授
 幹事長 加藤和彦 清水建設(株)第一土木営業本部副本部長
 副幹事長 中満光広 清水建設(株)土木技術本部設計第一部長
 副幹事長 村上和仁 千葉工業大学先進工学部生命科学科教授

I. 平成29年度商議員

(任期2年) 新任:29年度・30年度 留任:28年度・29年度 再任:任期満了後再任29年度・30年度

新任:14名 留任:29名 再任:5名 合計48名

29年度役員	所 属	退任(任期満了)	所 属
新任	井上賢一	(株)安藤・間土木事業本部営業第一部部长	梅村 勝 (株)熊谷組土木事業本部副本部長
	片山 勝	電源開発(株)土木建築部土木技術室長	友近文志 東京電力(株)経営技術戦略研究所建設部土木グループマネージャー
	加藤雅啓	国土交通省関東地方整備局港湾空港部長	松永康男 防衛省大臣官房参事
	川崎哲人	(株)竹中土木技術・生産本部技術開発部長	藤原隆一 東洋建設(株)土木事業本部執行役員総合研究所長兼鳴尾研究所長
	神作秀雄	千葉県県土整備部技術管理課長	磯田和彦 埼玉県県土整備部建設管理課長
	熊倉一臣	栃木県県土整備部次長	赤上 尚 栃木県県土整備部次長
	北村隆光	東京都建設局土木技術支援・人材育成センター所長	坂口純一 東京都土木技術支援・人材育成センター所長
	京藤敏達	筑波大学システム情報系教授	鈴木猛康 山梨大学大学院医学工学総合研究部工学部土木環境工学科教授
	小林伸二	山梨県県土整備部技術管理課長	池谷和樹 山梨県県土整備部技術管理課長
	坂田 昇	鹿島建設(株)土木管理本部土木技術部長	
	佐々木隆	国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部河川構造物管理研究官	木村嘉富 国土技術政策総合研究所道路構造物研究部道路構造物管理システム研究官
	鈴木崇伸	東洋大学理工学部都市環境デザイン学科教授	中井正則 東京電気大学理工学部理工学科建築・都市環境学系教授
	橋本敏一	日本下水道事業団技術戦略部上席調査役兼技術開発企画課長	富樫俊文 日本下水道事業団情報システム室長
	藤波 亘	西松建設(株)土木設計部部長	水流正人 五洋建設(株)土木部門土木設計部長
留任	天野光歩	(株)建設技術研究所東京本社本社次長	
	岩倉成志	芝浦工業大学工学部土木工学科教授	
	加藤和彦	清水建設(株)第一土木営業本部副本部長	
	神田政幸	(公財)鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部長	
	見坂茂範	国土交通省大臣官房技術調査課技術企画官	
	古関潤一	東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授	
	斎藤 誠	東日本旅客鉄道(株)建設工事部次長	
	境 恭 宏	(株)大林組土木本部生産技術本部総括部長	
	佐藤 敬	国土交通省港湾局技術企画課港湾保全政策室長	
	澤野利章	日本大学生産工学部土木工学科教授	
	新藤竹文	大成建設(株)技術センター土木技術研究所部長	
	杉尾俊治	水資源機構ダム事業部設計事業課長	
	鈴木 学	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課事業総括調整官	
	田口雅彦	東急建設(株)官庁営業総括部土木営業第三部長	
	田中宏征	新日鐵住金(株)建材事業部建材開発技術部部長	
	東川直正	国土交通省関東地方整備局企画部長	
	中島 聡	群馬県県土整備局河川課長	
	中嶋規行	日本工営(株)コンサルタント国内事業本部事業企画室室長	
	長谷川伸	三井住友建設(株)土木本部土木営業部長	
	福田誠一	東京急行電鉄(株)鉄道事業本部副事業本部長	
藤井 敦	国土交通省国土技術政策総合研究所管理調整部長		
藤原浩巳	宇都宮大学工学部建設学科教授		
増田進弘	鉄建建設(株)本社土木本部土木営業部長		
松本英吉	東日本高速道路(株)建設・技術本部技術・環境部技術企画課長		
三島徹也	前田建設工業(株)執行役員技術研究所長		
村上和史	パソコン技術管理(株)代表取締役社長		
森谷 保	神奈川県 県土整備局総務室企画調整担当課長		
山本広祐	(一財)電力中央研究所 地球工学研究所所長		
渡邊 修	(独)鉄道・運輸機構 事業監理部計画課課長		
再任	大石敬司	東京地下鉄(株)鉄道本部改良建設部長	
	大野 浩	清水建設(株)土木技術本部副本部長	
	住吉英勝	首都高速道路(株)プロジェクト部プロジェクト企画課長	
	堤安希佳	(株)オリエンタルコンサルタント執行役員関東支店長	
本田直史	セントラルコンサルタント(株)常務取締役東京事業本部長		

II. 平成29年度監査役

天野光歩	(株)建設技術研究所東京本社本社次長
井上賢一	(株)安藤・間土木事業本部営業第一部部长

Ⅲ. 平成29年度関東支部幹事

< 幹事長 >

加藤和彦 清水建設(株)第一土木営業本部

< 副幹事長 >

中満光広 清水建設(株)土木技術本部

村上和仁 千葉工業大学先進工学部生命科学科

運営幹事会:23名, 企画部会:19名, 技術情報部会:14名, 学術研究部会:18名, 交流部会:11名, 広報部会:18名, 土木学会認定技術資格試験実施部会:8名, 災害対応部会:10名, 選奨土木遺産支部選考委員会:13名

	氏名	所属	運営幹事会	企画部会	技術情報部会	学術研究部会	交流部会	広報部会	土木学会認定 資格実施部会	災害対応部会	選奨土木遺産 支部選考委員会
	浅見卓也	東京都建設局第四建設事務所			○						
	石井敬康	疾測量(株)									○
	石坂哲宏	日本大学理工学部交通システム工学科		○							
	伊東英幸	日本大学理工学部交通システム工学科		○							
退任	内田富雄	埼玉県荒川左岸南部下水道事務所					⊖				
新任	関根啓一	埼玉県都市整備部都市計画課					○				
	馬野浩二	鹿島建設(株)土木営業本部営業部						○			
	海野寿康	宇都宮大学工学研究科				○				○	
	江口亜子	(株)富貴沢建設コンサルタンツ							○		
退任	遠藤蔵人	首都高速道路(株)プロジェクト部プロジェクト企画課			⊖						
新任	神木 剛	首都高速道路(株)プロジェクト部プロジェクト企画課			○						
退任	太田和美	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所			⊖						
新任	國吉裕夫	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所			○						
	大久保澄	大成建設(株)土木営業本部プロジェクト推進事業部						○			
	小澤誠志	東京都立総合工科高等学校建築・都市学科						○			
	小田 晃	日本大学生産工学部土木工学科		○							
	落合 実	日本大学生産工学部土木工学科	○						主査		
	鬼塚信弘	木更津工業高等専門学校環境都市工学科			○						
	笠井英治	(株)不動テトラ土木事業本部工務部工務課						○			
退任	梶田 覚	(独) 鉄道建設・運輸施設整備機構東京支社計画部						⊖			
新任	須澤浩之	(独) 鉄道建設・運輸施設整備機構東京支社計画部						○			
	梶田佳孝	東海大学工学部土木工学科				○					
	粕谷悠紀	(株)大林組東京本社技術本部技術研究所地盤技術研究部			○						
	加藤和彦	清水建設(株)第一土木営業本部	委員長	主査							
退任	金井孝之	鹿島建設(株)関東支店土木部					⊖				
新任	下沖優介	鹿島建設(株)土木部営業グループ					○				
	栗原哲彦	東京都市大学工学部都市工学科		○			○		○		
	車谷麻緒	茨城大学工学部都市システム工学科	○							○	
	黒木 幹	(株)福山コンサルタントリスクマネジメント事業部					○				
	後藤 聡	山梨大学大学院総合研究部						○			
	小林寿朗	元埼玉県									○
	今野夏実	鉄建建設(株)土木本部地下・基礎技術部					○				
	斎藤 豪	新潟大学工学部建設学科	○							○	
	齊藤準平	日本大学理工学部交通システム工学科	○					副主査			
	左高茂樹	(株)安藤・間関東土木支店土木部				○			○		
退任	佐藤 侑	大成建設(株)東京支店土木部技術部技術室			⊖				⊖		
新任	保坂征司	大成建設(株)東京支店土木部技術部技術室			○				○		
	佐藤有治	大成建設(株) 土木営業本部首都圏第二営業部		○							
	澤野利章	日本大学生産工学部土木工学科		○	○						
	澤島守夫	国際航業(株)水戸営業所									○
	柴田大介	(株)日本港湾コンサルタント技術本部						○			
	寫田真一	豊島区都市整備部都市計画課									○
退任	清水規昭	清水建設(株)第二土木営業本部営業部					⊖				
新任	前田裕一	清水建設(株)土木技術本部設計部					○				
	下山明彦	大成建設(株)土木営業本部プロジェクト推進営業部	○	副主査							
退任	東海林晃	新潟県土木部監理課企画調整室									⊖
新任	加納行弘	新潟県土木部監理課企画調整室									○

	氏名	所属	運営幹事会	企画部会	技術情報部会	学術研究部会	交流部会	広報部会	土木学会認定 資格実施部会	災害対応部会	選奨土木遺産 支部選考委員会
	白川直樹	茨城大学システム情報系				○					
	末武義崇	足利工業大学工学部建築・社会基盤学系	○								
	杉山太宏	東海大学工学部土木工学科		○						副主査	
	鈴木善晴	法政大学デザイン工学部都市環境デザイン学科	○	○		主査				○	
	瀬尾高宏	JFEエンジニアリング(株)				○					
	竹下永造	太平洋マテリアル(株)開発研究所				○					
	田地陽一	清水建設(株)コーポレート企画室	○	○						主査	
	伊達重之	東海大学工学部土木工学科				○					
	玉嶋克彦	大成建設(株)土木設計部陸上設計室		○							
	中満光広	清水建設(株)土木技術本部	○	○							
	塚越竜一郎	国土交通省関東地方整備局港湾空港部						○			
	辻 正邦	清水建設(株)土木総本部土木企画室技術企画部	○	○				主査			
	寺本康広	東京都都市づくり公社下水部					○				
	永井淳一郎	鹿島建設(株)東京土木支店外環国分JV工事事務所	○	○			主査				
	中藤誠二	関東学院大学理工学部土木学系	○			副主査				○	○
	仲村成貴	日本大学理工学部まちづくり工学科	⊖	⊖		主査				○	
	中村正明	東京都土木技術支援・人材育成センター技術支援課						○			
	南郷健太郎	清水建設(株)土木技術本部技術計画部			○						
	二井昭佳	国土館大学理工学部まちづくり学系									副委員長
	箱田裕子	大成建設(株)土木営業本部プロジェクト推進営業部					○				
	橋本隆雄	国土館大学理工学部まちづくり学系							○		
退任	原本英司	山梨大学大学院総合研究部附属国際流域環境研究センター							⊖		
新任	遠山 忠	山梨大学大学院総合研究部附属国際流域環境研究センター							○		
	久野健一郎	東京都建設局道路建設部									○
	平川隆一	前橋工科大学工学部社会環境工学科	○			○				○	
	平塚毅彦	パンフィックコンサルタンツ(株)河川部						○			
	廣井和之	(株)富貴沢建設コンサルタンツ						○			
	広瀬知晃	(株)オリエンタルコンサルタンツ関東支店道路保全部					○				
	福島二郎	足利工業大学工学部創生工学科	○								委員長
	福田 敦	日本大学理工学部交通システム工学科		○							
	保坂成司	日本大学生産工学部環境安全工学科							○		
	松尾 元	鹿島建設(株)横浜支店土木部技術設計グループ			○						
	松岡利一	群馬県県土整備部交通政策課									○
退任	松澤尚利	国土交通省関東地方整備局企画部企画課	⊖					⊖			⊖
新任	飯野正樹	国土交通省関東地方整備局企画部企画課	○					○			○
	松本江基	(株)安藤・間土木事業本部技術第二部	○	○	主査						
退任	水澤 隆	鉄建建設(株)東京鉄道支店日暮里駅作業所	⊖					副主査			
新任	久保井公彦	鉄建建設(株)東京鉄道支店新橋駅作業所	○					副主査			
	水野寿行	日本交通技術(株)設計一部軌道課						○			
	水口和彦	日本大学生産工学部土木工学科						○			
退任	峯岸邦夫	日本大学理工学部交通システム工学科		⊖							
	宮里直樹	群馬工業高等専門学校				○					
	宮下直也	千葉県県土整備部技術管理課									○
	武藤慎一	山梨大学大学院総合研究部	○			○				○	
	村上和仁	千葉工業大学先進工学部生命科学科	○	○							
退任	本永良樹	(一財)河川情報センター				⊖					
新任	銭 潮潮	(一財)河川情報センター				○					
	森田義也	(株)協和コンサルタンツ総括本部	○		副主査						
	諸藤聡子	(株)協和コンサルタンツ東日本支社都市整備部				○					
	八木澤順治	埼玉大学大学院理工学研究科				○					
	安井利彰	前田建設工業(株)技術研究所	○			副主査	副主査				
	山浦克久	(株)近代設計東京支社	○		副主査						
	山崎 淳	JR東日本東京工事事務所開発調査室			○						
	山崎 仁	(一社)湘南建設業協会									○
	山中光一	日本大学理工学部交通システム工学科				○		○			
	吉田征史	日本大学理工学部土木工学科				○	○				
	渡部 正	日本大学生産工学部土木工学科		○							

◆平成29年度関東支部事業計画

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

1. 第54回通常総会

期 日：平成29年5月26日（金） 16：00～17：00

場 所：弘済会館

- 議 事：（1）平成28年度事業報告および収支決算報告の承認
（2）平成29年度事業計画および収支予算の承認
（3）商議員の改選の承認
（4）新役員の紹介
（5）第44回技術研究発表会優秀発表者表彰
（6）第18回「写真コンテスト」入賞者表彰

2. 役員会

- （1）商議員会 1回
（2）運営幹事会（支部長、幹事長、副幹事長、主査、副主査、幹事）2～3回
（3）担当部会・委員会（主査幹事、幹事、委員） 適宜
（4）関東地区役員候補者選考委員会 1回

3. 講習会 【技術情報部会】

- （1）「土木技術者に求められる資質と素養」

—技術士第二次試験受験のための実践講習会 第26回—

期 日：平成29年4月6日（木） 9：30～17：00

場 所：土木学会本部講堂

- 講師・題目：①試験の概要および合格するための能力要件 (有)佐藤 R&D 代表取締役 佐藤国仁氏
②受験申込書の作成、受験準備の工程計画 (株)協和コンサルタンツ品質管理室課長 杉内正弘氏
③必須科目(択一式)の内容と試験対策の方法 杉内正弘氏
④選択科目(記述式)の内容と試験対策の方法 杉内正弘氏
⑤論文作成練習 佐藤国仁氏
⑥今後の試験準備の取り組み方 佐藤国仁氏

参加費：正会員 10,000円 非会員 15,000円

定 員：120名

- （2）他講習会 3～4回

4. 講演会

状況に応じて開催

5. 第45回技術研究発表会 【学術研究部会】

期 日：平成30年3月7日（水）・8日（木）

場 所：山梨大学

6. 見学会

- （1）「土木の日行事」親子見学会 【広報部会】

期 日：平成29年11月（土）

- （2）「土木の日行事」現場見学会 【交流部会】

期 日：平成29年11月 予定

7. 第23回土木系学生によるコンクリートカヌー大会【広報部会】
期 日：平成29年8月26日（土）
場 所：荒川貯水池「彩湖」
8. 第19回「土木のある風景」写真コンテスト【交流部会】
9. 「談話会」新テーマで3～4回程度開催【交流部会】
10. 教員免許状更新講習会【交流部会：シニアサロン（筑波大学共同開催）】
期 日：平成29年8月4日（金）
場 所：防災体験学習施設（そなエリア）（東京臨海防災公園内）
11. 若手土木技術者交流サロンの開催（10月・3月）【交流部会】
12. 土木の日行事
13. スチューデントチャプター活動支援
14. シニアサロン活動支援
15. 各分会活動に対する活動支援
16. 土木学会認定技術資格試験【土木学会認定技術者資格試験実施部会】
17. 土木学会選奨土木遺産選考【選奨土木遺産選考委員会】
18. 企画助成の支援
19. メルマガ配信（2回／月）【広報部会】
20. Facebook（関東シビルネット）・ホームページ運営【広報部会】
21. 分会事業計画

【 新潟会 】

- (1) 第39回総会（H29. 5. 10）
- (2) 講演会（3回）
- (3) 第35回研究調査発表会（H28. 11. 上旬）（長岡高専担当） 土屋雷蔵賞授与
- (4) 研究活動：コンクリート構造物の品質向上および長寿命化に関する研究委員会
- (5) 建設事業イメージアップ活動（日本建設業連合会北陸支部との共催）
- (6) 「土木の日」関連行事
 - ①イメージアップ親子見学会
 - ②講演会
 - ③その他
- (7) 研修会 40名程度
- (8) 幹事会 5回程度
- (9) 定例会
- (10) その他：①新潟県内の土木施設を新潟会のホームページで紹介
 - ②コンクリート構造物についての講習会
 - ③女性技術者の職場環境作りや評価向上、土木業界全体のイメージアップに向けた活動

【 山梨会 】

- (1) 総会（H29. 4. 12）
- (2) 幹事会（11回）
- (3) 講習会（H29. 7予定） 参加者 150名程度
- (4) 研修会（H29. 8予定） 参加者 20名程度
- (5) 土木の日見学会（H29. 11中旬） 参加者 80名程度

(6) 関東支部技術研究発表会 (H30.03中旬) の開催協力

【 群馬会 】

(1) 第29回通常総会 (H29.6.15)

(2) 会員の技術と知識の向上を図るため、講演会、講習会、見学会等を実施

①講演会 参加者 (50名程度) 1回程度

②講習会 参加者 (100名程度/回) 3回程度

③見学会 参加者 (40名程度/回) 2回程度

(3) 「土木の日」および「土木とくらしの週間」の関連行事として土木事業のPR活動

適宜

(4) 会員相互の親睦を図るため、懇親会および懇談会を実施

適宜

(5) 機関誌「群馬を拓く」を発行

【 栃木会 】

(1) 総会 (H29.7)

(2) 講演会、意見交換会の実施

(3) 現場見学会およびエクスカージョンの実施

(4) 役員会・部会

適宜

(5) 広報活動の積極的な展開

(6) 「土木の日」イベント事業

(7) 各種講習会、シンポジウム等への参加・支援

(8) 技術研究発表会の開催

【 茨城会 】

(1) 通常総会 (H29.7)

(2) 幹事会 (年3回程度)

(3) 講演会

特別講演会 (総会時・第16回建設技術講演会)

第17回建設技術講演会 (H29.11)

(4) イブニングセミナー (年3回程度)

(5) 土木の日記念見学会 (H29.11)

(6) 調査研究部会活動

①橋梁分科会

②土木遺産分科会

③UAV 応用活動研究分科会

(7) その他

①茨城会会報 (第8号) 発行

②ホームページの運営

◆平成29年度関東支部予算報告

収支予算書

【関東支部】

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	29年度予算額①	28年度予算額②	差 異 (①-②)
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 特定資産運用収入	0	0	0
(2) 事業収入	2,725,000	2,905,000	▲ 180,000
① 行事収入	2,650,000	2,850,000	▲ 200,000
講習会	1,500,000	1,850,000	▲ 350,000
技術研究発表会	1,000,000	900,000	100,000
談話会	150,000	100,000	50,000
② 土木の日行事	75,000	55,000	20,000
(3) 補助金収入	0	0	0
(4) 雑収入	3,000	3,000	0
受取利息	3,000	3,000	0
雑収入	0	0	0
(5) 他会計繰入金収入	28,737,000	28,627,000	110,000
全国大会繰入金	0	0	0
その他繰入金	28,737,000	28,627,000	110,000
事業活動収入計	31,465,000	31,535,000	▲ 70,000
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	20,448,000	21,138,000	▲ 690,000
① 行事費	9,780,000	10,365,000	▲ 585,000
講習会	750,000	880,000	▲ 130,000
コンクリートカヌー大会	5,060,000	5,555,000	▲ 495,000
技術研究発表会	3,685,000	3,450,000	235,000
談話会	285,000	480,000	▲ 195,000
② 土木の日行事	1,195,000	910,000	285,000
③ 調査研究費	1,842,000	2,840,000	▲ 998,000
運営幹事会	150,000	300,000	▲ 150,000
企画部会	50,000	90,000	▲ 40,000
技術情報部会	80,000	120,000	▲ 40,000
学術研究部会	240,000	300,000	▲ 60,000
広報部会	270,000	920,000	▲ 650,000
交流部会	130,000	150,000	▲ 20,000
選奨土木遺産選考委員会	290,000	260,000	30,000
資格試験実施部会	50,000	60,000	▲ 10,000
災害対応部会	62,000	90,000	▲ 28,000
スチューデントチャプター	520,000	550,000	▲ 30,000
④ 表彰費	373,000	415,000	▲ 42,000
⑤ 広報啓発事業	600,000	350,000	250,000
⑥ 事業管理費支出	6,658,000	6,258,000	400,000
職員給与	3,110,000	2,610,000	500,000
臨時雇人給与	160,000	180,000	▲ 20,000
法定福利費	475,000	476,000	▲ 1,000
福利厚生費	0	0	0
備品消耗品費	75,000	126,000	▲ 51,000
発送通信費	75,000	116,000	▲ 41,000
水道光熱費	100,000	106,000	▲ 6,000
施設賃借料	2,100,000	2,026,000	74,000
施設維持費	0	0	0
謝金・賞金	375,000	428,000	▲ 53,000
旅費交通費	3,000	60,000	▲ 57,000
広報宣伝費	110,000	50,000	60,000
手数料	0	0	0
雑費	50,000	50,000	0
雑費	25,000	30,000	▲ 5,000

科 目	29年度予算額①	28年度予算額②	差 異 (①-②)
(2) 管理費支出	6,657,000	6,237,000	420,000
職員給与	3,110,000	2,610,000	500,000
臨時雇人給	160,000	180,000	▲ 20,000
法定福利費	475,000	469,000	6,000
福利厚生費	0	0	0
備品消耗品費	75,000	124,000	▲ 49,000
送通信費	75,000	114,000	▲ 39,000
水道光熱費	100,000	104,000	▲ 4,000
賃借料	2,100,000	2,024,000	76,000
施設維持費	0	0	0
社会費	375,000	422,000	▲ 47,000
謝金・賞金	2,000	60,000	▲ 58,000
旅費交通費	110,000	50,000	60,000
広報伝費	0	0	0
手数料	50,000	50,000	0
雑費	25,000	30,000	▲ 5,000
(3) 他会計繰入金支出	3,950,000	3,950,000	0
事業活動支出計	31,055,000	31,325,000	▲ 270,000
事業活動収支差額	410,000	210,000	200,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収支			
特定資産取崩収入	0	0	0
記念事業積立預金	0	0	0
全国大会積立預金	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産積立支出			
記念事業積立預金	0	0	0
全国大会積立預金	0	0	0
地域貢献資金	200,000	0	200,000
退職給付引当預金	210,000	210,000	0
投資活動支出計	410,000	210,000	200,000
投資活動収支差額	▲ 410,000	▲ 210,000	▲ 200,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
< 当期収支差額 >	0	0	0
< 前期繰越収支差額 >	6,412,019	5,750,420	661,599
< 次期繰越収支差額 >	6,412,019	5,750,420	661,599

土木学会関東支部規程

昭和39年4月30日	制 定
昭和52年4月28日	一部改正
平成11年5月13日	〃
平成23年3月18日	〃
平成26年5月16日	〃
平成29年 月 日	〃

(総則)

第1条 公益社団法人土木学会（以下「学会」という。）細則（以下「細則」という。）第1条第2項第3号の規定により設ける関東支部（以下「支部」という。）の運営に関しては、細則第4条の規定により、学会定款（以下「定款」という。）及び細則に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

(事業)

第2条 支部は、細則第2条第3号に規定する範囲において、定款第4条に規定する学会の事業のうち次の事業を分掌する。

- (1) 土木工学に関する調査、研究
- (2) 土木工学の発展に資する国際活動
- (3) 土木工学に関する図書、印刷物の刊行
- (4) 土木工学に関する研究発表会、講演会、講習会等の開催及び見学視察等の実施
- (5) 土木工学に関する奨励、援助
- (6) 土木工学、土木事業又は定款第3条に規定する学会の目的遂行に関して著しい貢献をしたものの表彰
- (7) 土木工学教育及び土木技術者教育への支援
- (8) 土木に関する啓発及び広報活動
- (9) その他学会の目的を達成するために必要なこと

(支部役員)

第3条 支部に、次の支部役員を置く。

- (1) 支部長 1名
- (2) 商議員 50名以内
- (3) 監査役 2名
- (4) 幹事長 1名
- (5) 副幹事長 2名以内
- (6) 幹事 110名以内

(支部役員を選任)

第4条 支部長については、細則第3条第2項の規定に基づき、細則第13条の規定により支部に所属する会員（以下「支部会員」という。）のうち個人会員（以下「支部個人会員」という。）から別に定める土木学会関東支部役員候補者選考内規（以下「選考内規」という。）に基づき候補者を選出して支部商議員会に推薦し、支部総会の決議を得て理事会に諮るものとする。

2 商議員及び監査役は、選考内規に基づき候補者を選出し、支部総会の決議を得て支部長が委嘱する。

3 幹事長については、細則第3条第3項の規定に基づき、支部個人会員から支部長が選任し、委嘱する。

4 副幹事長及び幹事は、支部長が選任し、委嘱する。

(支部役員の任期)

第5条 支部役員の任期は、原則として、次のとおりとする。ただし、再任を妨げない。

- (1) 支部長 1年
- (2) 商議員 2年 原則として毎年半数交代
- (3) 監査役 2年 原則として毎年半数交代
- (4) 幹事長 1年
- (5) 副幹事長 1年
- (6) 幹事 2年 原則として毎年半数交代

2 支部役員の任期は、支部総会開催の翌日からとする。ただし、任期満了後でも後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

3 支部長が欠けたときは、補欠を選任するものとする。この場合、その選任については、第4条第1項の規定を準用するものとする。

4 支部長以外の支部役員が欠けたときは、原則として所属機関から補欠の推薦を受けるものとする。

(支部役員の報酬)

第6条 支部役員は無給とする。

(支部役員の職務)

第7条 支部役員は、次の職務を行う。

- (1) 支部長は、支部を代表し、支部会務を総括する。
- (2) 商議員は、商議員会を構成し、支部会務について審議する。
- (3) 監査役は、支部の会計を監査し、その結果を商議員会及び支部総会に報告する。
- (4) 幹事長は、支部長を補佐し、支部会務を処理する。
- (5) 副幹事長は、幹事長を補佐し、必要に応じて幹事長の職務を代行する。
- (6) 幹事は、幹事長及び副幹事長とともに幹事会を構成し、幹事長及び副幹事長を補佐して支部会務を執行する。

(支部総会)

第8条 支部長は、毎事業年度終了後定時総会前に支部総会を開催し、また、必要に応じて臨時支部総会を開催する。

2 支部総会は、支部会員のうち正会員（以下「支部正会員」という。）すべてをもって構成し、議長は、支部長がこれに当たる。

3 支部総会は、次の事項について決議する。

- (1) 支部の事業報告及び決算報告
- (2) 支部の規程等の制定及び改正
- (3) 支部長候補者
- (4) 商議員及び監査役の選任
- (5) その他、支部運営に関する重要事項

4 支部総会は、支部正会員の25分の1以上の出席をもって成立し、出席者の過半数の賛成で決議する。ただし、委任状を提出した者については、出席者とみなす。

(商議員会)

第9条 商議員会は、支部長及びすべての商議員をもって構成し、議長は支部長がこれに当たる。

- 2 商議員会は、原則として年1回以上開催することとし、支部長が招集する。
- 3 商議員会は、次の事項について決議する。
 - (1) 支部の事業計画及び予算
 - (2) 支部長候補者の選出
 - (3) その他、支部総会の権限に属するものを除く、支部運営に関する基本的事項
- 4 商議員会は、全商議員の過半数の出席をもって成立し、出席者の過半数の賛成で決議する。ただし、委任状を提出した者については、出席者とみなす。

(幹事会)

第10条 幹事会は、幹事長、副幹事長及びすべての幹事をもって構成し、議長は幹事長がこれに当たる。

- 2 幹事会は、原則として年1回以上開催するものとし、幹事長が招集する。
- 3 幹事会は、商議員会で決議された事業計画及び予算に基づき、支部会務を執行する。

(支部委員会)

第11条 支部長は、第2条の事業を行うため、必要があるときは、支部委員会を設けることができる。支部委員は支部長が選任し、委嘱する。

(職場班)

第12条 支部と支部会員との連携を深め、支部運営を円滑にするため、細則6条の規定により、支部に職場班を置くことができる。

- 2 職場班をおいた場合、細則6条第2項の規定により報告するものとする。

(分会)

第13条 地域毎の会員の情報伝達を促進し、支部運営の効果を向上させるために、細則第5条の規定により、支部に分会を置くことができる。

(支部賛助会員)

第14条 支部の事業を円滑に運営するため、細則第18条第4項の規定により、支部に賛助会費を納入するものを支部賛助会員とすることができる。

- 2 支部賛助会員は、支部主催の各種行事に参加することができる。

(支部会計)

第15条 支部の経費は、交付金、行事参加費、広告費、賛助会費、その他をあてる。

- 2 支部の事業計画及び予算については、毎事業年度の開始の日の前日までに、支部長が作成し、商議員会の承認を得た上、速やかに定款第13条第2項第1号の規定による会長等に報告しなければならない。これを変更する場合も、同様とする。
- 3 支部の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、支部長が作成し、監査役の監査を受けた上で、商議員会の承認を経て、定時支部総会において、事業報告についてはその内容を報告し、決算については承認を受けなければならない。
- 4 支部長は、前項の規定により報告し又は承認された事業報告及び決算を速やかに会長等に報告しなければならない。

(支部事務局及び職員)

第16条 支部会務を執行するため、細則第7条の規定により支部に事務局を設け、支部事務局長1名を含む有給の職員を置く。

- 2 前項の規定による支部事務局長については、細則57条の規定により、着任に当たり理事会の承認を得るものとする。

(規程の改正等)

第17条 この規程は、支部総会の承認を経て、細則第4条の規定により理事会の承認を得て改正

することができる。

- 2 支部の会計、資金等に係わる規程類については、細則第4条第2号の規定により、理事会の承認を得て制定・改正することができる。
- 3 前項に規定するもののほか、この規程の施行に必要な支部の規程類については、支部総会の承認を得て制定することができる。
- 4 前項に規定する規程類の施行に必要な内規、規則等については、幹事会の承認を得て制定することができる。

附則 この規程は、昭和39年4月30日から施行する。

- 2 設立当初の商議員及び幹事の任期は、抽選によって半数は1年とする。

附則 この変更規程は、昭和52年4月28日から施行する。

附則 この変更規程は、定款が文部科学大臣の認可を受けた日（平成11年11月1日）から施行する。

附則（平成23年3月18日 理事会議決） この変更規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

附則 この変更規程は、平成26年5月16日から施行する。